

科目名		65. 子どもと看護援助			
履修年次	2年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 (30時間)
ディプロマポリシー(DP)	<input type="checkbox"/> 人を大切にするところ <input checked="" type="checkbox"/> 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 <input type="checkbox"/> チームの中で連携・協働するための力 <input type="checkbox"/> 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	地域で生活する子どもの実際を知ることができる 子どもの援助の特徴がわかる				
到達目標	1) 地域で生活する子どもの実際と対象を支える看護師の役割について表現することができる 2) 子どもに関心を持ちながら、既習の知識や技術を活用して基本的な援助方法を表現できる				
回	学習項目	学習内容			授業方法
1	子どもの成長発達に応じた援助の必要性 子どもの関わり	子どもの成長発達に応じた援助の必要性 子どもの気持ち・見方を知る			講義 演習
2	子どもの療育環境	子どもの成長発達に応じた環境とは 子どもに影響を及ぼす環境因子 子どもの療養環境に対するシミュレーション			講義 演習
3	子どものアセスメント ①	身体計測 成長・発達の評価			講義 演習
4	子どものアセスメント ②	子どものバイタルサイン測定に対するシミュレーション 成長発達に応じた関わり プレパレーションを用いた関わりの工夫			講義 演習
5	子どもの検査	検査・処置を受ける子どもの看護 腰椎穿刺			講義 演習
6	子どもの与薬①	子どもの与薬に対するシミュレーション 成長発達に応じた関わり プレパレーションを用いた関わりの工夫			講義 演習
7	子どもの点滴①	子どもの与薬・薬物動態の特徴 シーネ固定・シーネ交換の実際			講義 演習
8	子どもの点滴②	輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱い			講義 演習
9	子どもの点滴③	点滴中の観察 点滴管理 シュミレーション			講義 演習

10	地域で生活する子どもの実際	実態調査に向けた準備 子どもが生活する環境・子どもの現状、社会の変化と小児看護などから調査のテーマを決定する	講義 演習
11	実態調査	グループで決めたテーマに合わせて、調査する場所の選定を行い、アポイントメントをとることやネット検索を行う	講義 演習
12	実態調査	グループで決めたテーマに合わせて、実地調査やインタビューを行う	講義 演習
13	実態調査	実態調査の結果をまとめる 現状を踏まえて小児看護の役割や課題を明らかにする	講義 演習
14	実態調査	実態調査の結果をまとめる 現状を踏まえて小児看護の役割や課題を明らかにする	講義 演習
15	地域で生活する子どもの実態調査に関する報告／まとめ	実態調査の結果を発表する	講義 演習